

新館建設のご案内

かねてから計画を進めてまいりました新館建設を、平成25年1月末よりまつなみ健康増進クリニック西側に着工する運びとなりました。

新館建設から始まり、新館と本館(現松波総合病院)を結ぶ渡り廊下建設、またクリニック及び本館の改修と、建設着工から全工事完了まで2年8ヶ月の非常に長い期間を費やしての工事となります。

新館では、手術等を必要とする患者さまや病状が急激に悪化された患者さま等の治療を主にを行い、救命急病入口・ICU(集中治療室)・手術室等を配置し、災害拠点病院(平成23年10月承認)としてヘリポートも設置いたします。

また、本館は介護老人保健施設及び新館での治療が済み安定した状態の患者さまを受け入れる、またリハビリテーションを主に行う病棟等として、6床室から4床室に1ベッドあたりのスペースを拡大して療養環境を改善し、

生まれ変わります。透析センターも拡張するため、クリニックより本館のほうへ移ります。

病院での治療が終わり、当法人内施設(介護老人保健施設、訪問看護ステーション等)及び地域の先生方と共に今まで以上に地域全体で医療から介護までが完結でき、地域住民の皆さまの健康を守ることができるようになります。

当法人は、理念にも掲げる「地域住民の皆さまに、安全で質の高い医療・福祉を効率的かつ継続的に提供する」をより強化・充実するために今回の建設にいたり、今後も日々努力してまいります。

工事期間が長くご迷惑をおかけすることとなりますが、患者さまには極力ご不便をおかけしないよう努めてまいりますので、ご理解いただけるようお願いいたします。

3年先の新しい松波総合病院にご期待ください。



患者さまと
病院をつなぐ
かけはし
No.159
MATSUNAMI

まつなみ

2013
1

発行 社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院



2013年 新年にあたって

社会医療法人蘇西厚生会

理事長 松波 英寿



新年、明けましておめでとうございます。今年こそはよい年となりますよう祈念しつつ、年頭のご挨拶を申し上げます。

昨年を振り返りますと、尖閣列島や竹島など近隣諸国との領土問題、行き過ぎた円高など憂慮すべき様々な出来事がありました。われわれの将来を決めるという点では年末に行われた総選挙が最も重要に感じられました。自民党政権では首相が1年ごとに変わり、それらを批判し日本版CHANGEを訴えて政権の座についた民主党にもずいぶん失望させられました。都合6年、わが国はあらゆる面で国力を落としたと言わざるを得ません。

しかし、この凋落を政権のせいにするのは簡単ですが、問題の本質はもっと別の深いところにある、私は思います。それは、未来を担う世代を含め、日本人の能力そのものが低下してきているのではないかと思います。「ゆとり教育」は適切な情操や道徳心を育むことなく、生徒・学生の能力を低下させるだけに終わったと思います。倫理的側面から見ても同じく日本人の評価は上がったとは思えません。問題の根本は、次世代を担う学生、若い研究者を育ててこなかったことにつきてはではないでしょうか。また、私たちは簡単に手に入る利益や利己的な幸福感など目先のことに

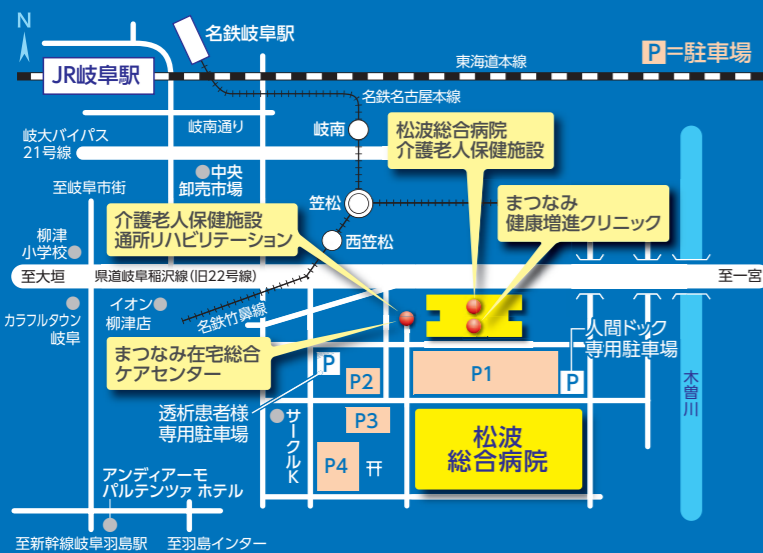
とらわれずに、大局的見地に立つことの大切さを説いてきたと言えるでしょうか。人を育てることの重要性について改めて考えさせられました。

そんな中で、私たち医療人はどうしなければならぬでしょう。補助金に頼り切っていた病院は財務状況が公表され、誰の目にもその経営が問題視されました。儲け主義に走った医療機関は患者さまから選別され結局は淘汰されています。私は、公的な立場をとり社会から求められる責任を果たしつつも、しっかりと経済的に自立している、われわれ“社会医療法人”が、真の医療を効率よく提供し続けることにまい進すべきと考えます。

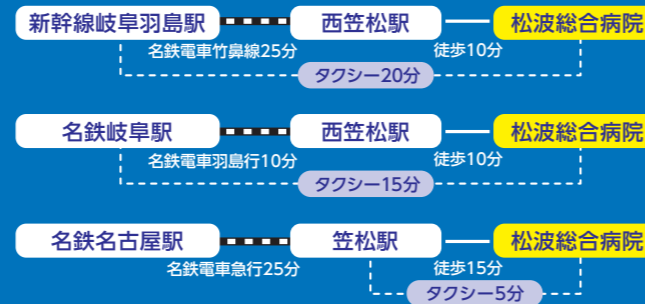
これまで充電してきた力をもっと充実させ、来る大淘汰時代に備えましょう。いよいよ建設が始まる新館は、まさに、その戦いの砦です。今年を医療界の大改革の第一歩ととらえ、気合いを入れて前に進みましょう。厳しくても、嫌なことでも、未来は自分達で開拓するのだという気概を持って進めば、困難は乗り越えられます。

社会の不平不満を嘆くのではなく、われわれ医療人は地域住民の皆さまを守る砦となり、日々の業務、すなわち医業に尽くす所存です。今年が皆さまにとって、よい年であることを祈って！

本年もよろしくご祈願申し上げます。

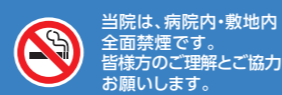


遠方よりお越しの方



お気軽にお問い合わせください。

☎ 058-388-0111
http://www.matsunami-hsp.or.jp/



社会医療法人蘇西厚生会
松波総合病院 〒501-6062 岐阜県羽島郡笠松町田代185-1



2013年 新年にあたって 常に地域住民の方々の 健康を守って 共に歩んでいきたい

社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院
病院長 山北 宜由

あけましておめでとうございます。
平成25年はどんな年になるのでしょうか？
国立社会保障・人口問題研究所の発表によると、
2010年度の年金、医療、介護などの社会保障
給付費が103兆4879億円だったとのこと。統計を
取り始めた1950年度以降、給付費は増え続けて
おり、初めて100兆円を突破したわけですが、
対前年度の増加額は3兆6272億円、伸び率は
3.6%です。その増加は、高齢化に伴う年金受給
者の増加や医療費増大のためでしょうし、民主
党政権が10年度、中学生以下に月1万3000円
を支給する「子ども手当」を創設したことや医療
機関に支払われる診療報酬を引き上げたことも
影響したのでしょう。
分野別では、年金は52兆4184億円（前年度
比1.3%増）で、全体の50.7%。医療は32兆
3312億円（同4.8%増）、介護は7兆5051億
円（同5.5%増）とのこと。日本社会の高齢化が
益々進むということは、それだけ長生きが可
能な社会であるということで、医療制度の進ん
だ国であることの証拠でもあるわけですが、高
齢化が進んでも長寿日本一の長野県で始ま
ったいわゆる「PPK、ピンピンコロリ」運動が
すぐ実を結び、みんなが死を迎える直前まで
元気そのもので居れるわけではありません。当
然、医療・介護を受ける人も増え、おそらく
2012年度は

40兆円を大きく上回ってくると思われま
す。今後も増え続けるこの分野の給付をど
のようにするかは、文化的先進国としての
日本の政治（ひいては国民）の本質が問
われるところだと思います。
この現状のなかで、当院は、地域住民
の方々からいざという時の頼りになる病
院であるべく日々努力しておりますが、一
昨年（2012年）8月には岐阜県から地
域医療支援病院として承認されました。
地域医療支援病院は自院だけの医療完結
ではなく、地域全体での医療の完結を目
指すための基幹病院として位置づけられ
ています。他院からの紹介患者さまが多
いだけでなく、他院へ逆紹介する患者さ
まも多いことや、他の医療機関による高
度医療機器の共同使用が多いことに加え
、地域住民の方々への医療・健康など
に関する啓発活動、地域医療従事者への
最新医療情報の発信などが行われてい
ることが承認条件となっています。2013
年、松波総合病院は、日本が直面する社
会の高齢化においても、急性重症疾患、
救急、災害時の医療だけでなく、他の病
院や診療所、介護・療養施設と手をとり
合って、これまで以上に地域の医療を守
るために、まい進していく所存です。
本年もよろしくお申し上げます。

村瀬理学療法士の理学療法編
リハビリ まめ知識

腹式呼吸で、心も身体も リラックス。

寒い日は無意識のうちに、心身ともに力が入って
いませんか？
身体に力が入ると、血流が悪くなり、身体に様々な
ストレスをもたらす要因となります。そこで今回
は簡単にリラクゼーションの効果が得られる、
腹式呼吸をご紹介します。
腹式呼吸とは…
主に横隔膜を収縮させて行う呼吸のことです。
横隔膜を使ったゆっくりとした呼吸は、自律神経
の働きを整え、心身ともにリラクゼーション効果
を得ることができます。

実際に腹式呼吸を行ってみましょう

始める前に、ベルトを緩めるなどして、
お腹を締め付けない服装になりましょう。

吸気

胸とお腹に手を当て、お腹に当てた
方の手を押し上げるように、鼻から
ゆっくりと空気を吸います。

呼気

お腹に当てた手が沈む事を意識しながら、
口からゆっくりと息を吐き出します。息を
吐く時間は、吸った時間の2倍となるように、
ゆっくりと吐くことがポイントです。

行う時間は5分程が目安です。その日の体調に合
わせて、無理のない範囲で行いましょう。呼吸器や
循環器に持病がある方は、主治医と相談してから
行ってください。

荒川薬剤師の
くすりのお話し

薬の意外な落とし穴

日ごとに寒さが増してまいります。それに合わせて
最近、風邪をひく人が多くなってきているのでは
ないでしょうか？
ドラッグストアで2種類の風邪薬を同時に買って
服用しないですか？パブロン®やベンザブロック®

などの風邪薬は頭痛・発熱・のどの痛み・咳・くしゃみ・
鼻水・鼻づまりなどといった諸症状の緩和に
効果を発揮するように解熱剤と鎮咳去痰薬・抗ヒ
スタミン剤などを複合した市販薬です。しかし、
病院や薬局でもらう薬の成分と知らない間に
重複してしまうことがあります。例えば、発熱や
頭痛以外にも腰痛や捻挫痛などで使用されるカ
ロナール®は、市販のパブロン®などにも同一成分
が含まれています。
“市販で買った風邪薬の成分が常用薬に含ま
れていた。”なんて事が起こらないために市販薬
やサプリメントを飲んでいない場合、必ず医師・
薬剤師に伝えてください。

講習会・イベントのご案内

第85回 すこやかネットワーク 医療関係者向
日 時：1月16日(水) 19:00~20:00
場 所：松波総合病院 3階講堂
テ マ：「これって本当？(3) 妊娠の不思議と不妊症」
講 師：松波総合病院 内分泌臨床研修センター長 今井 篤志先生

第72回 開放型病床カンファレンス 医療関係者向
日 時：1月17日(木) 18:00~19:30
場 所：松波総合病院 3階
テ マ：「感染制御の基本とファシリティマネジメント」
講 師：東京医療保健大学 副学長
医療保健学部 医療情報学科 学科長 教授 大久保 憲先生